

協働の機会提案書(継続提案用)

平成29年7月18日

印西市長 板倉 正直様

(登録者) 登録番号 17-002
名称 NPO法人小林住みよいまちづくり会
所在地 印西市小林北2-9 コスモプラザ 2階
代表者職氏名 理事長 高橋 誠 ㊟
連絡先

企画提案型協働事業を、下記のとおり提案します。

提案事業名	道作古墳群歴史広場の維持管理事業
現状・課題 (前年度の実施を踏 まえた課題)	維持管理業務の活動上の問題点は特にはないが、地域の皆様が散歩の途中、休日の憩いの場として、いかに気楽に立ち寄って頂けるか、そして景観上も素晴らしいと思って頂けるよう更に美しい広場にする余地がある。このために、次年度も引き続き周囲の土手に植栽の拡大を図り美観向上に努めると共に、更に、周辺から広場までの散策路の整備を行い、アクセスの利便向上を図りたい。
提案理由	会設立時からの道作古墳群草刈りの実績、広場に近いという地の利を活かし、きめの細かい維持管理を今後も継続していきたい。特に、広場全体、導入路の整備を更に進め、より多くの皆様が気楽に立ち寄れる憩いの場として歴史感を感じて貰える愛されるスポットになるよう変えていきたい。
提案内容 (前年度の実施を踏 まえた改善内容)	前年度の業務(墳墓及び広場の草刈り、樹木除伐、落葉かき、機材管理、文化財普及イベント、市民の声を聞くためのアンケート調査、HP・機関誌などによる広宣活動の計画的実施)を継続する。また見学会の際のアンケート意見を市民の声として受け取り、広場周りの土手への植栽、見学会の充実等を図り、併せて景観上の向上にもつなげていきたい。
貴団体の特性、協働 で実施するメリット	12年以上にわたり道作古墳の草刈りを実施してきており、メンバーが古墳群に近いところに居住しているため、地域密着型、地域性を活かした日常の監視、維持管理業務に反映させたい。また、機材、イベント設備を会として所有、準備しており、順応性が高く、更に、メンバーの人的資源が多彩、豊富であり臨機応変に対応でき有効活用ができていると考えている。
継続実施により 得られる効果 (自由提案型は今後の 展望も記入)	“見違えるような広場”になったという評価を得るとともに、アンケート結果でもあるようにこの地域の「歴史」を改めて感じ取って貰っているという印象を受けている。日々の散策にも利用している方々が多くなりつつある現在、散策路の整備、景観向上、出土品の展示・解説を含む見学会等を通して郷土の歴史意識の啓蒙を更に図っていくこととする。また、年々ホームページのアクセス数の増、機関誌瓦版の配布拡大の効果もあり地元小林地区だけでなく印西市全域、あるいは近隣域への認知度が向上しつつあると考えられるので、今後も更なるPR活動も活発に進めていきたい。